



2025 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 石 井 表 記
代表者名 代表取締役 山 本 晋 宏
(コード：6336 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 松 井 忠 則
管理本部長
(TEL 084-960-1247)

**2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）におきまして、2025 年 3 月 14 日に公表いたしました 2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2026 年 1 月期通期（2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日）の業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、期末配当予想については前回公表値（普通株式 1 株当たり 20 円）から変更はございません。

記

1. 2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値の差異（2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）

（1）連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 7,384	百万円 481	百万円 450	百万円 345	円 銭 42.37
実 績 値 (B)	7,472	464	521	460	56.88
増 減 額 (B－A)	87	△16	71	115	—
増 減 率 (%)	1.2	△3.5	15.9	33.4	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 1 月期第 2 四半期)	7,477	448	505	355	43.63

（2）個別

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 3,517	百万円 180	百万円 391	百万円 313	円 銭 38.44
実 績 値 (B)	3,334	143	358	286	35.33
増 減 額 (B－A)	△183	△37	△33	△27	—
増 減 率 (%)	△5.2	△20.5	△8.5	△8.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 1 月期第 2 四半期)	3,640	233	796	640	78.63

(3) 差異の理由

個別につきましては、工作機械及び産業用機械向け操作パネルの販売で顧客の生産調整の影響を受けたことなどから売上高が当初想定を下回り、部材の高騰などにより売上原価率も想定より悪化しました。販売費及び一般管理費の抑制に努めましたが、これらを要因として各段階利益が前回予想を下回りました。

連結につきましては、売上高は連結子会社である上海賽路客電子有限公司において電子部品実装需要の回復傾向が続き売上高が増加したことなどを要因として、当初想定を上回りました。営業利益は個別の実績が当初想定を下回ったことなどから前回予想を下回りましたが、上海賽路客電子有限公司において助成金収入、為替差益が発生したことなどを要因として、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は前回予想を上回りました。

2. 2026年1月期通期業績予想(2025年2月1日～2026年1月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,712	百万円 1,185	百万円 1,194	百万円 864	円 銭 106.02
今回発表予想(B)	15,261	1,006	1,053	804	99.28
増減額(B-A)	△450	△179	△141	△60	—
増減率(%)	△2.9	△15.1	△11.8	△7.0	—
(ご参考) 前期実績 (2025年1月期)	14,821	907	1,109	788	96.70

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,588	百万円 422	百万円 643	百万円 462	円 銭 56.71
今回発表予想(B)	6,878	256	459	330	40.79
増減額(B-A)	△710	△166	△183	△131	—
増減率(%)	△9.4	△39.4	△28.6	△28.5	—
(ご参考) 前期実績 (2025年1月期)	6,873	370	1,119	886	108.70

(3) 差異の理由

個別につきましては、下半期においても工作機械及び産業用機械向け操作パネルにおいて引き続き顧客の生産調整の影響を受ける見込みであることや、半導体向けパッケージ基板の需要停滞がプリント基板製造装置の販売に影響することなどから、売上高は当初予想を下回る見込みです。引き続き販売費及び一般管理費の抑制に努めるものの、売上高減少の影響が大きく各段階利益も前回予想を下回る見込みであります。

連結につきましては、連結子会社である上海賽路客電子有限公司においては下半期に電子部品実装需要の減速感があるものの売上高、各段階利益とも当初想定は上回る見込みであります。しかしながら、個別の業績下振れの影響が大きく連結の売上高、各段階利益はともに前回予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の作成日現在において当社が入手している情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上